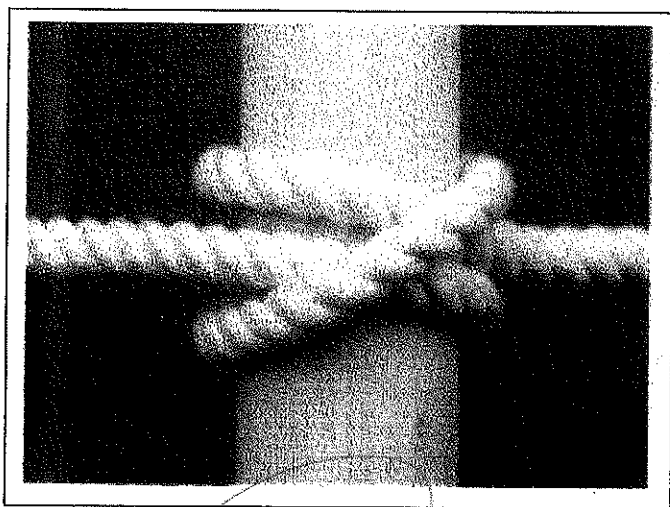
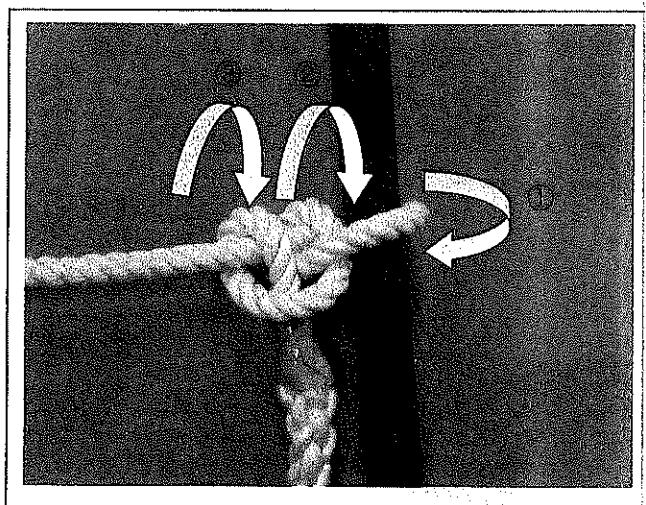


南但馬自然学校 出前講座

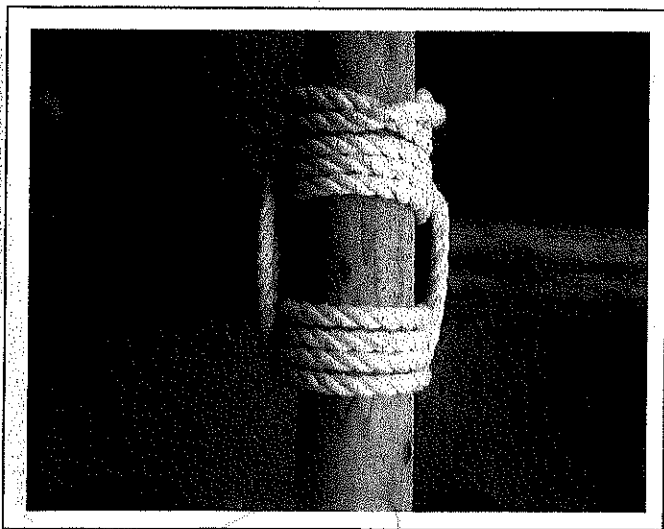
ロープワーク資料



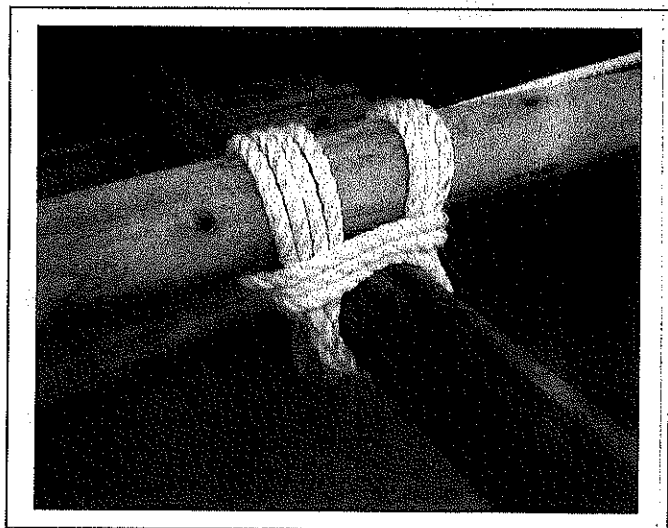
まき結び



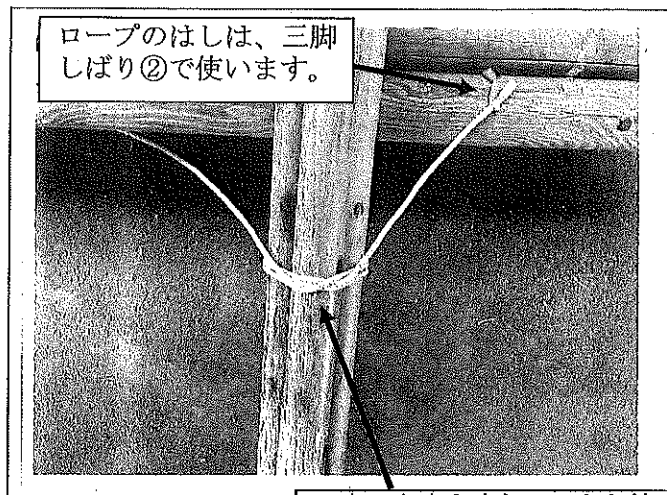
ふた結び



角しぱり（正面から）

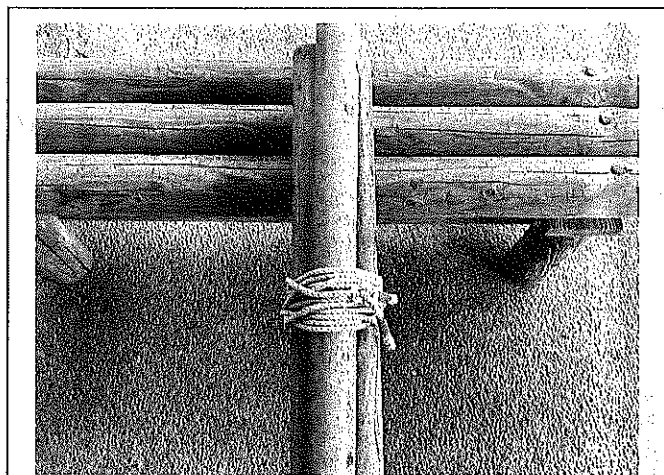


角しぱり（横から）

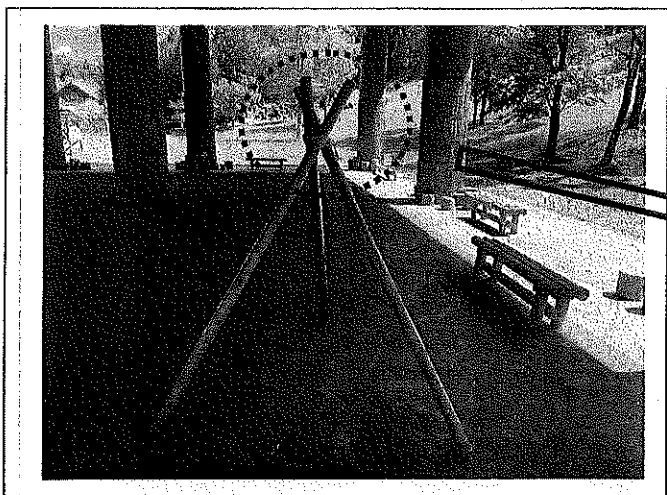


3本の丸太を束ねて、まき結びをする。束ねた丸太のかどに、結び目をもってくるとしめやすい。

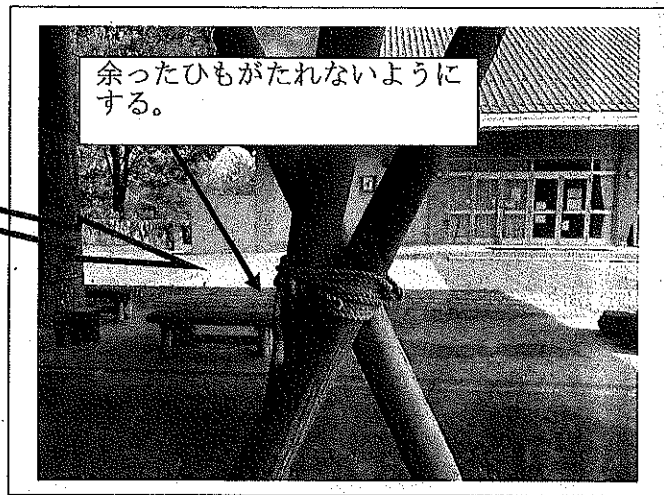
三脚しばり①



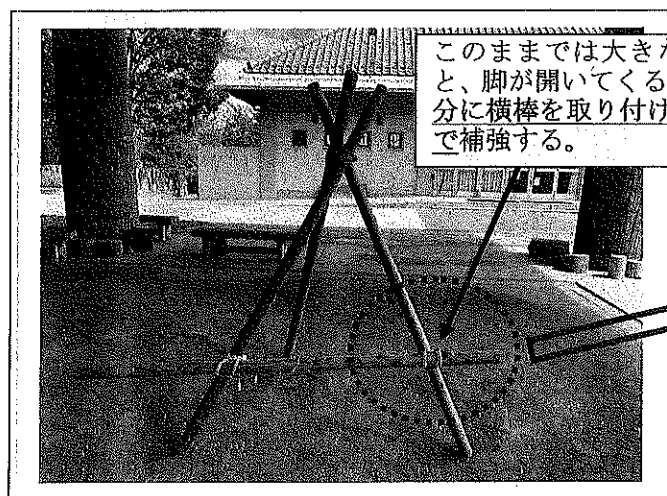
三脚しばり②



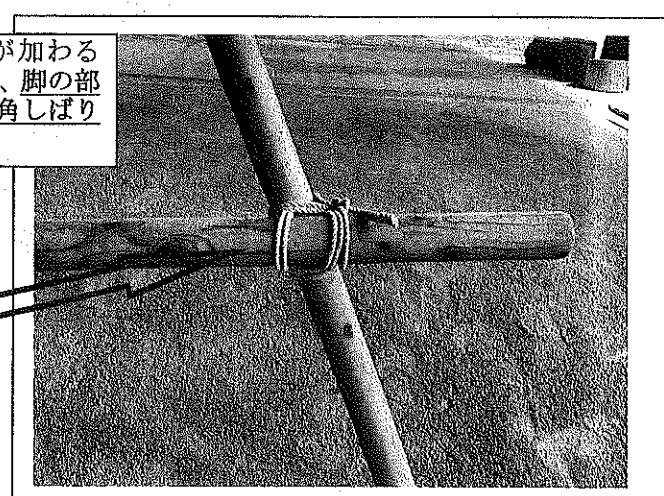
三脚しばり③



三脚しばり③ (しばり目 拡大)

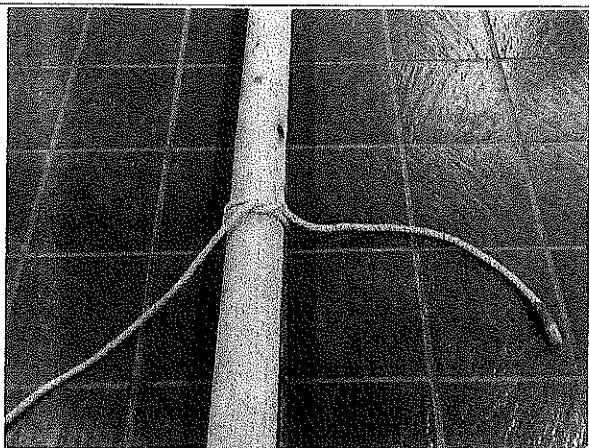


三脚しばり④

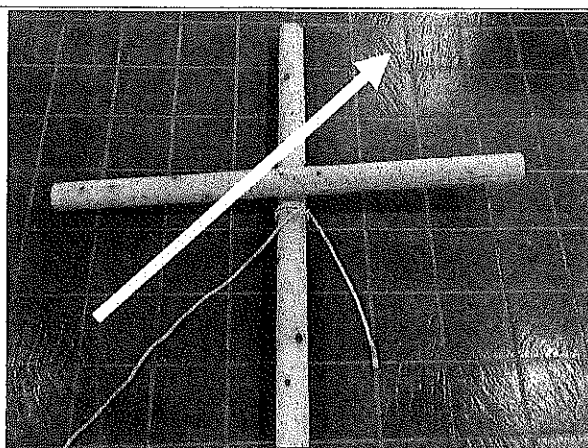


三脚しばり④ (角しばり 拡大)

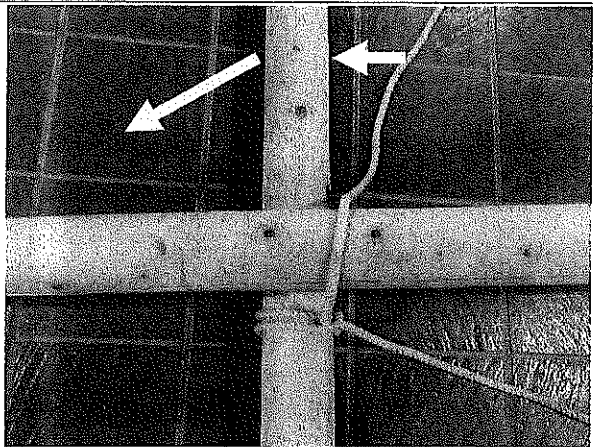
ロープワーク資料 (角しばり)



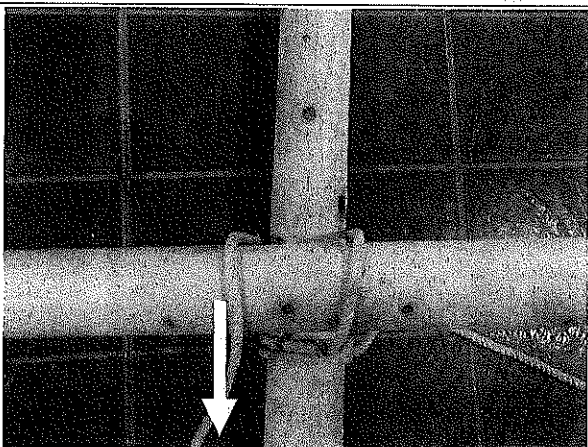
①立木に見立てた丸太に巻き結びでしばります。余りは30cm程度で。



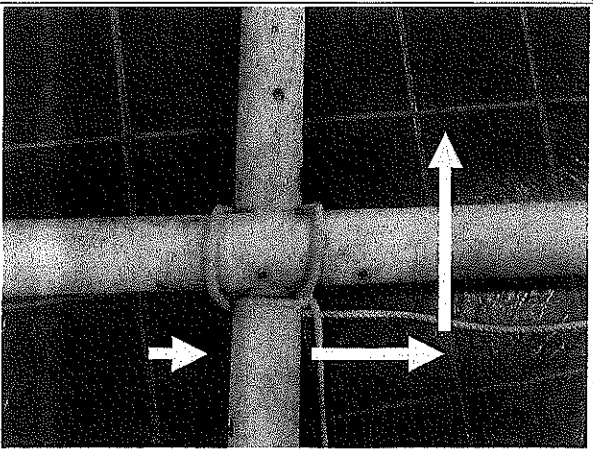
②しばりたい丸太をのせ、長い方のロープをしばりつけていきます。



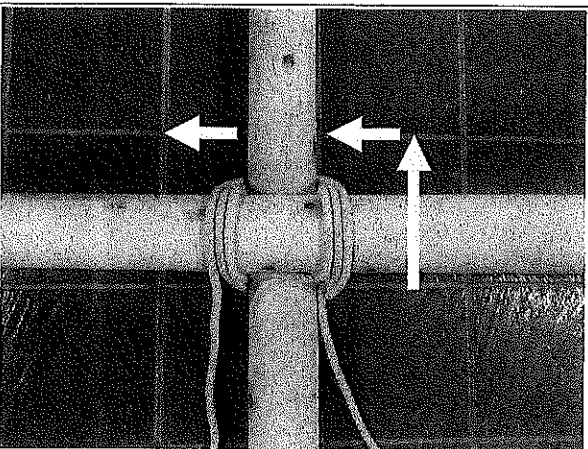
③縦の丸太の裏側にロープを通します。(ここが間違いやすいところ)



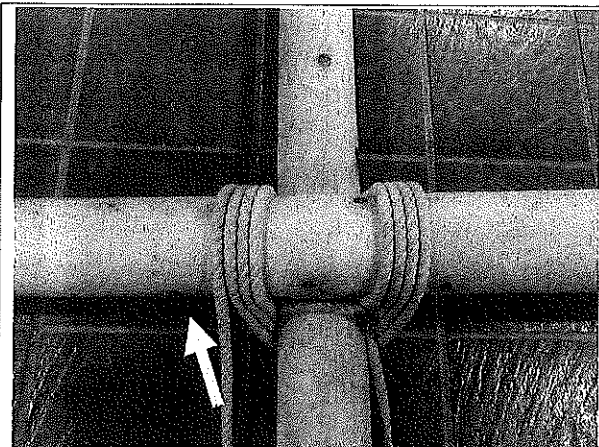
④裏側を通したロープは再び上の丸太にのせてしっかりと力をかけてしめます。



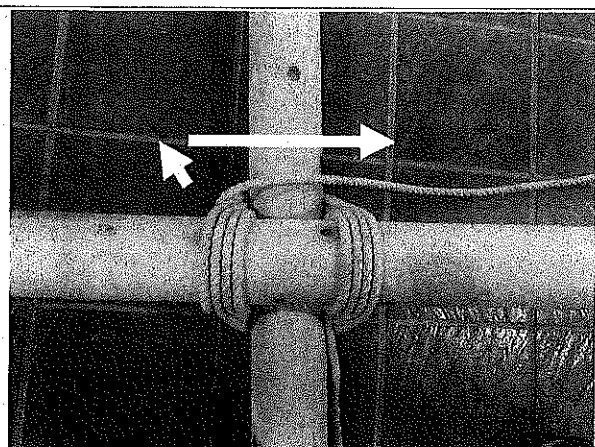
⑤縦の丸太の裏側を通して、横の丸太の上側にロープをわたします。



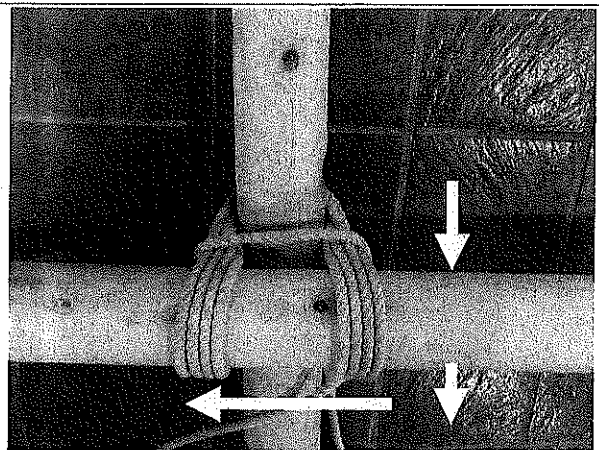
⑥③と同じように縦の丸太の裏側をロープを通していきます。そのつど力を入れてしめていきます。



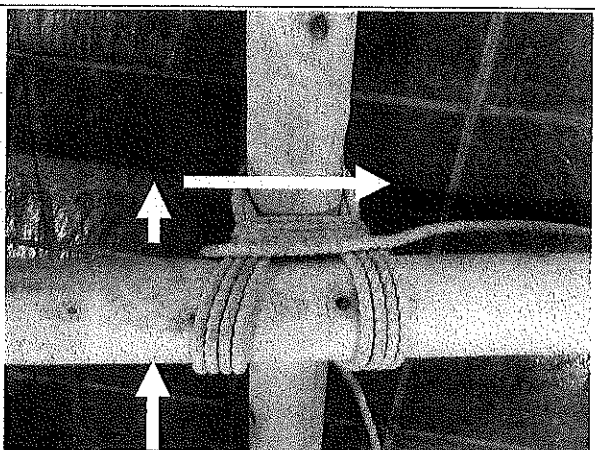
⑦⑥を繰り返していき、横の丸太に出来たロープの「目」が同じ数になるようにしばっていきます。(このロープでは目は4つ)



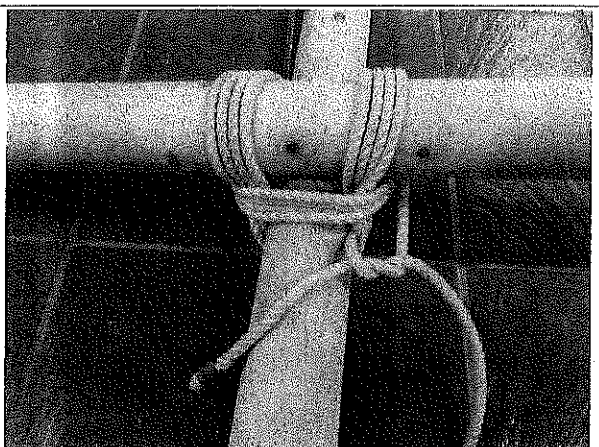
⑧縦にしばっているところの上を横向きにしばって「割(ワリ)」を入れていきます。



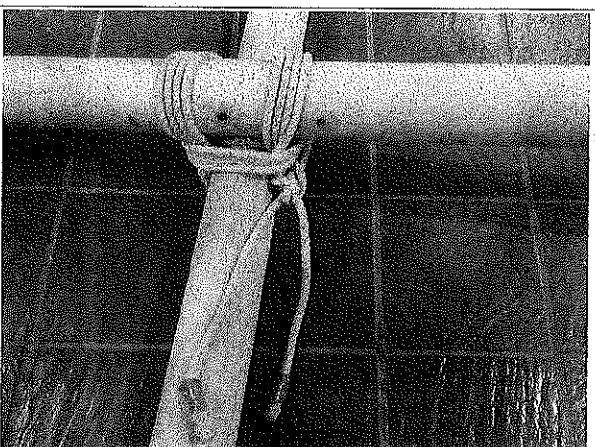
⑨ロープは横の丸太の裏側を通して左にしばっていきます。



⑩左側から右側にかけても同じようにしばっていきます。



⑪ロープの長さを見ながら「割」を入れていき、余ったロープと最初に余らせたロープを結びます。



⑫しぼりがほどけないように余ったロープは二度ほど結びます。角縛りの完成です。